



(業務連絡・FAX文書)

平成27年 3月27日

事務局担当者 殿

日本自動車車体整備協同組合連合会  
 事務局長 新井 賢太郎  
 (会印省略)

地域工場・中小企業等の省エネルギー設備導入補助金の周知方お願い

冠 省 早速ですが、掲題の補助事業の公募については、既にご案内しておりますとおりであります。先日、補助事業の執行団体が制度説明会を開催したところ、説明会に多数の業界から参加され、急遽追加の説明会が開催されたとの情報もあり、予想より早く公募が終了する可能性もあります。

年度末ご多用のところ、恐縮ですが、貴組合の所属員の皆様に同補助事業の周知を重ねてお願いいたしますとともに、自動車整備に関する対象機器類の具体的機器リストが発表されておられませんことから、補助金を活用して対象機器等類の購入を検討されている貴組合所属員の皆様には、貴組合の機械工具関係の賛助会員様等にご相談されるようご助言方併せてお願いいたします。 草々

記

(添付資料)

参 考

1部

## 参 考

## 1. 自動車整備に関連する補助対象機器類の例

カテゴリー	No	設備・システム・技術名	機器等の例
①燃焼設備	2	容量可変燃焼用空気送風装置	塗装乾燥ブース
②熱利用設備	43	遠赤外線塗装乾燥装置	遠赤外線乾燥装置
		高性能遠赤外線乾燥装置	
	50	直接通電加熱装置	スポット溶接機
	71	省エネルギー型乾燥装置	赤外線乾燥装置
⑤電気使用設備	130	インバーター制御装置（ポンプ、ブロワ、コンプレッサーに限る）	インバーター制御装置付油圧リフト
			インバーター制御装置付エアコンプレッサー
			インバーター制御装置付門型洗車機
⑥空気調和設	142	高効率マルチエアコン	エアコン
⑩照明設	195	LED照明器具	LED照明器具
	193	高周波点灯方式照明器具	高周波点灯方式照明器具

## 2. 補助金執行団体

【一般社団法人環境共創イニシアチブ】

◎補助金の申請受付を開始しました。

[https://sii.or.jp/category\\_a\\_26r/shinsei/note.html#file](https://sii.or.jp/category_a_26r/shinsei/note.html#file)

## 3. 証明書発行団体

## ①機械工具関係

一般社団法人日本自動車機械工具協会（機工協）

◎<http://www.jasea.org/>

## ②エアコン関係

日本冷凍空調工業会

◎<http://www.jraia.or.jp/index.html>

## ③照明機器関係

一般社団法人 日本照明工業会

◎<http://www.jlma.or.jp/>

## 5. 補助対象機器等について

以下の要件を満たす機器等であること。

その証明として、SIIに登録された証明書発行団体から予め性能証明書の発行を受けていること。

※証明書発行団体とは、製造メーカー等からの申請に基づき、本事業で定めた最新モデル省エネルギー機器等の要件について審査を行い、その要件を満たす機器等に対して性能証明書の発行を行う機関として、予めSIIに登録された団体のこと。

(性能証明書や証明書発行団体の概要についてはこちら)

### (最新モデル省エネルギー機器等の要件)

- ・「補助対象カテゴリー表」に記載のある機器等であること。
- ・最新モデルの省エネルギー機器等であること。
- ・同一製造メーカー内の一代前のモデルとの比較において、年平均1%以上省エネルギー性能が向上していること。

※「補助対象カテゴリー表」に記載のある機器等であっても、補助対象外となる場合があるので注意すること。

※最新モデルとは、2005年1月1日以降に発売が開始され、かつそれ以降に同モデルの新たな機器等が発売されていないことをいう。

## 6. 事業区分及び補助率

事業所	中小企業者（個人事業主、小規模事業者を含む） 又はエネルギー多消費企業		その他事業者
	すべての事業所	FIT減免認定を受けた事業所	その他の事業所
補助率	1/2以内		1/3以内

※詳細については、「公募要領」をご覧ください。

## 7. 補助金限度額

上限：1事業者あたりの補助金 1.5億円

下限：1事業所あたりの補助金 50万円

※補助対象経費に補助率を掛け合わせた補助金額が上限を上回る場合、申請された事業が補助対象として認められれば、補助額の上限の範囲内で交付される。

## 8. 申請に必要なアカウントについて

交付申請はSIIが提供する「補助事業ポータル」(WEB)を活用して行うことができます。